

# 【Chat Dealer】API 連携マニュアル

---

第 1 版 2020.04.03

API Version 1

## 目次

概要.....	3
リクエスト方式.....	3
API トークン .....	4
制限事項.....	4
レスポンスについて .....	5
実行結果サンプル.....	8
訪問者情報取得 API .....	12
訪問者情報登録・更新 API.....	15

## 概要

- ・本書は、「API 連携機能」の利用方法と注意事項について記述しています。

※API 連携を利用するためには、API 連携オプションの申し込みが必要です。

## リクエスト方式

- ・通信方式 : HTTPS (POST)
- ・文字コード : UTF-8
- ・URL : 送信先の URL は、各 API の詳細にてご確認ください。
- ・ヘッダ : 以下のリクエストヘッダを指定してください。

ヘッダ	必須	初期値	備考
Content-Type: application/json	○		
X-CD-apitoken: {API トークン}	○		API トークンは、ブラウザからメールディーラーにログインし、「個人設定＞その他」の画面で発行したものを指定してください。
X-CD-response-escape-unicode: {true or false}		false	レスポンスボディの JSON 部分を unicode エスケープするかどうかを指定します。 true : unicode エスケープする false : unicode エスケープしない

## API トークン

- ・ API トークンとは

チャットディーラーAPI を利用するためにはリクエストに API トークンを指定する必要があります。API トークンは認証用キーとして使用する文字列であり、チャットディーラーの環境単位に発行することができます。

- ・ API トークンの管理

チャットディーラーの「環境設定 ＞ 連携 ＞ API トークン」より、以下の処理を行います。

- ・ API トークンの生成
- ・ API トークンの再生成
- ・ API トークンの削除

## 制限事項

API 呼び出しには以下の制限が設定されています。

また設定値は変更される場合がありますのでご了承ください。

各 API は 1 環境あたり以下の制限が設定されています。

- ・ リクエスト数 1 分間に 60 リクエスト以下

## レスポンスについて

以下の情報を、JSON 形式でレスポンスを受け取ることができます。

※API の種別によって含む項目、含まない項目があります。詳細は個別の API 解説を参照してください。

### 【レスポンスヘッダ】

パラメータ	必須	初期値	説明
Content-Type	○		application/json
X-Content-Type-Options	○		nosniff

### 【レスポンスボディ】

（共通部分）

パラメータ	名称	説明
status	ステータス	“success”固定
code	ステータスコード	HTTP ステータスコード
url	リクエスト URL	リクエストされた URL
query	リクエストパラメータ	
└ [xxxx]	各種リクエストパラメータ	ChatDealer 側で設定した key と value
version	API のバージョン	
accessTime	アクセス日時	API アクセス日時 (yyyy/MM/dd HH:mm:ss)

（正常）

パラメータ	名称	説明
count	件数	取得件数/更新件数
items	レコード（枠）	取得データ枠
└ [data]	取得データ	取得データの詳細（複数件）

(異常)

パラメータ	名称	説明
errors	ステータス	リクエストが成功したかどうか (success: 成功 error: 異常)
└ code	ステータスコード	表: エラーコード参照
└ msg	エラーメッセージ	
└ description	詳細情報	入力エラーの場合、各入力項目の詳細なエラー情報を格納します。
└ name	パラメータ名	対象のパラメータ名
└ value	パラメータ値	パラメータの値
└ code	詳細コード	表: エラーコード参照
└ msg	エラーメッセージ	

## 【ステータスコード】

レスポンスのボディ部に書かれたステータスコードから、リクエストの成功・失敗を判別することが可能です。  
HTTP のステータスコードも同様の値を返却します。

ステータス コード	状態	備考
200	成功	-
400	通常エラー	アプリケーションエラー (入力エラー、対象データ無し、キー重複 など)
401	認証エラー	トークン認証失敗
402	API 未契約 (API 設定 OFF)	API 連携 OP 契約なしで API が呼び出された時
403	操作権限なし、アクセス権なし	操作権限がない、IP アクセス制限されている場合
404	対象 URI なし	無効な URI が呼び出された場合
405	非対応メソッド	POST 以外のメソッドで呼び出された場合のエラー
413	リクエスト容量超過	最大リクエスト容量 (※制限事項参照) を超える容量のリクエストが送信された場合のエラー
429	リクエスト回数超過	最大アクセス数 (※制限事項参照) を超える回数のリクエストが送信された場合のエラー
500	内部エラー	予期しないエラー ※本エラーが発生した時は【Chat Dealerサポート窓口】までご連絡ください。
503	メンテナンス中	サービスが一時的に過負荷やメンテナンスで使用不可能である。 ※API への大量接続による一時アクセス遮断 等

## 【エラーコード】

レスポンスのボディ部に書かれたエラーコードから、エラーの理由を判別することが可能です。

ステータス コード	エラー コード	状態	備考
100	1	エラー：必須エラー	
100	2	エラー：型エラー	文字列・数値・日付等の型が違う場合
100	3	エラー：範囲外（下限）	
100	4	エラー：範囲外（上限）	
100	5	エラー：桁数不足	
100	6	エラー：桁数超過	
100	7	エラー：フォーマットエラー	ファイル形式や日付・数値の書式、列数などが違う場合
100	8	エラー：存在しない値	選択肢やマスタに存在しない値を入力した場合
200	-	対象データ無し	対象データが存在しません
201	-	重複エラー	データ登録時に主キーが重複した場合
1	-	認証エラー	トークン認証に失敗
2	-	API 未契約	API 連携未契約
3	-	対象 URL 無し	無効な URL 呼出
4	-	操作権限無し	対象の操作権限無し
5	-	リクエスト容量超過	API の最大容量超過
6	-	リクエスト回数超過	API のリクエスト上限超過
7	-	アクセス権無し	IP アクセス制限対象
8	-	対応していないメソッド	POST 以外のメソッド呼出
999	-	内部エラー	その他エラー

## 実行結果サンプル

実行結果を以下のような形式で返します。

### 【成功した場合のレスポンス】

#### ◆ボディ

```
{
  "status": "success",
  "code": "200",
  "url": "https://xxxx.xx/api/v1/visitor/get",
  "query": {
    limit: 1000
    offset: 2000,
    search: {
      keyword: ["rakus"],
      dateFrom: "2019/06/16",
      dateTo: "2019/08/16"
    }
  },
  "version": "v1",
  "accessTime": "2020-01-12 11:22:33",
  "count": "1",
  "items": [
    {
      "name": "ラクス太郎",
      "furigana": "らくすたろう",
      "tell": "090-0000-0000",
      "mail": "xxx@example.com",
      "memo": "xxxx",
      "item_a": "xxxxx",
      "item_b": "xxxxx",
      "item_c": "xxxxx",
      "最終閲覧ページ": "ページ A",
      "最終発言日時": "2020/01/08 10:10",
      "総訪問回数": "51",
      "総チャット回数": "32",
      "総閲覧ページ数": "113",
      "組織名（組織情報）": "xxxxx",
    }
  ]
}
```



```
"所在国（組織情報）": "xxxxx",  
"住所（組織情報）": "xxxxx",  
"郵便番号（組織情報）": "xxxxx",  
"電話番号（組織情報）": "xxxxx",  
"FAX 番号（組織情報）": "xxxxx",  
"業種（大）（組織情報）": "xxxxx",  
"業種（中）（組織情報）": "xxxxx",  
"業種（小）（組織情報）": "xxxxx"
```

```
}
```

```
]
```

```
}
```

## 【失敗した場合のレスポンス】

- ・パラメータエラーによって処理に失敗した場合

## ◆ボディ（エラー詳細無し）

```
{
  "status": "403",
  "code": "${レスポンスコード}",
  "url": "https://xxxx.xx/api/v1/visitor/get",
  "query": {
    limit: 1000
    offset: 2000,
    search: {
      keyword: ["rakus"],
      dateFrom: "2019/06/16",
      dateTo: "2019/08/16"
    }
  },
  "errors": {
    "code": "7",
    "msg": "アクセスが拒否されました。",
    "description": []
  },
  "version": "v1",
  "accessTime": "2020-01-12 11:22:33"
}
```

## ◆ボディ（エラー詳細有り）

```
{
  "status": "error",
  "code": "400",
  "url": "https://xxxx.xx/api/v1/visitor/get",
  "query": {
    limit: "aaa"
    offset: 2000,
    search: {
      keyword: ["rakus"],
      dateFrom: "2019 年 06 月 16 日",
      dateTo: "2019/08/16"
    }
  },
  "errors": {
    "code": "100",
    "msg": "パラメータが不正です。",
    "description": [
      {

```

```
    "name": "limit",
    "value": "aaa",
    "code": 2,
    "msg": "型が正しくありません。"
  },
  {
    "name": "dateFrom",
    "value": "2019 年 06 月 16 日",
    "code": 7,
    "msg": "フォーマットが正しくありません。"
  }
]
},
"version": "v1",
"accessTime": "2020-01-12 11:22:33"
}
```

## 訪問者情報取得 API

## 【概要】

訪問者情報の一覧を取得する API

## 【接続先 URL】

POST https://【ドメイン】/api/v1/visitor/get

## 【パラメータ (JSON 部)】

パラメータ名	項目名	属性	必須	省略時	制限	設定内容
limit	取得件数	整数		100	1~15000	取得するレコード件数
offset	取得開始件数	整数		1	1 以上	取得開始する件数です。
search	検索条件	-				
└ keyItem	API 連携キー	文字列		検索無し	300 文字	完全一致 ※「環境設定 > 連携 > 連携項目」画面の連携キー項目に指定された訪問者情報項目に対して検索する値を指定できます。
└ keyword	検索キーワード	配列		検索無し	10 個まで	
└ ‘検索文字’	検索キーワード	文字列		検索無し	300 文字	部分一致 ※下記の訪問者情報に対して検索を行います。 ID、名前、メールアドレス、電話番号、最終閲覧ページ
└ dateFrom	期間 (From)	日時		検索無し		yyyy/mm/dd
└ dateTo	期間 (To)	日時		検索無し		yyyy/mm/dd

## ◆サンプル

```
{
  "limit": "1000",
  "offset": "2000",
  "search": {
    "keyword": ['rakus'],
    "dateFrom": "2019/06/16",
    "dateTo": "2019/08/16"
  }
}
```

## 【取得内容】

パラメータ名	項目名	属性	設定内容
count	件数	整数	取得件数です。
items	レコード(枠)	配列	取得データの配列です。
└ 訪問者 ID	訪問者 ID		
└ 連携項目名(識別文字):値	連携項目(複数)	文字列	連携項目に割り当てた項目を 連携項目名(識別文字):値 , の形式で出力する。
└ 最終閲覧ページ	最終閲覧ページ	文字列	
└ 最終発言日時	最終発言日時	日次	'yyyy/mm/dd hh:mi' 形式 ※秒以下は含まない
└ 総訪問回数	総訪問回数	整数	
└ 総チャット回数	総チャット回数	整数	
└ 総閲覧ページ数	総閲覧ページ数	整数	
└ 組織名(組織情報)	組織名(組織情報)	文字列	※組織情報取得機能 OP 契約時のみ出力
└ 所在国(組織情報)	所在国(組織情報)	文字列	※組織情報取得機能 OP 契約時のみ出力
└ 住所(組織情報)	住所(組織情報)	文字列	※組織情報取得機能 OP 契約時のみ出力
└ 郵便番号(組織情報)	郵便番号(組織情報)	文字列	※組織情報取得機能 OP 契約時のみ出力
└ 電話番号(組織情報)	電話番号(組織情報)	文字列	※組織情報取得機能 OP 契約時のみ出力
└ FAX 番号(組織情報)	FAX 番号(組織情報)	文字列	※組織情報取得機能 OP 契約時のみ出力
└ 業種(大)(組織情報)	業種(大)(組織情報)	文字列	※組織情報取得機能 OP 契約時のみ出力
└ 業種(中)(組織情報)	業種(中)(組織情報)	文字列	※組織情報取得機能 OP 契約時のみ出力
└ 業種(小)(組織情報)	業種(小)(組織情報)	文字列	※組織情報取得機能 OP 契約時のみ出力

## ◆サンプル

```
"count": "2"
"items": [
  {
    "name": "ラクス太郎",
    "furigana": "らくすたろう",
    "tell": "090-0000-0000",
    "mail": "xxx@example.com",
    "memo": "xxxx",
    "item_a": "xxxxx",
    "item_b": "xxxxx",
    "item_c": "xxxxx",
    "最終閲覧ページ": "ページ A",
    "最終発言日時": "2020/01/08 10:10",
    "総訪問回数": "51",
    "総チャット回数": "32",
    "総閲覧ページ数": "113",
    "組織名（組織情報）": "xxxxx",
    "所在国（組織情報）": "xxxxx",
    "住所（組織情報）": "xxxxx",
    "郵便番号（組織情報）": "xxxxx",
    "電話番号（組織情報）": "xxxxx",
    "FAX 番号（組織情報）": "xxxxx",
    "業種（大）（組織情報）": "xxxxx",
    "業種（中）（組織情報）": "xxxxx",
    "業種（小）（組織情報）": "xxxxx"
  },
  {
    "name": "ラクス次郎",
    "furigana": "らくすじろう",
    "tell": "090-0000-0001",
    "mail": "xxx@example.com ",
    "memo": "xxxx",
    "item_a": "xxxxx",
    . . .
```

## 訪問者情報登録・更新 API

## 【概要】

訪問者情報を登録・更新する API です。

API 連携キーに合致する訪問者があれば更新し、なければ登録します。

登録・更新項目は連携項目に設定した項目になります。

## 【接続先 URL】

POST https:// 【ドメイン】 /api/v1/visitor/update

## 【パラメータ】

パラメータ名	項目名	属性	必須	設定内容
items	更新データ	-	○	
↳ 連携項目名（識別文字）: 値	更新情報	文字列	△	更新する連携項目名（識別文字）と値を指定する 連携キー項目は必須、それ以外は任意 項目によってエラーチェックが異なる

## ◆サンプル

```
"items":
{
  "mail": "xxx@example.com",
  "name": "ラクス太郎",
  "tel": "090-00000000"
}
```

## 【取得内容】

パラメータ名	項目名	属性	設定内容
count	件数	整数	処理件数

## ◆サンプル

```
"count": "1",
```